

彩湖自然学習センターミニ図鑑

実りの秋！草花も木も色とりどりの実をつけます。学習センターのまわりは秋が盛りだくさん。ミニ図鑑を持って秋を観察しよう～。

彩湖の秋をさがそう

9～11月版

みつけたよ！BOX



みつけた植物に (もしくは日付) を書こう！
いくつ見つかるかな？



キクイモ

花はチョコレートの香り。根の先は芋状になっていて食べられます。



クズ

葉はコムスジやスズメガの幼虫の食糧。花はファンタグレープの香り。花期は7～9月。



ツユクサ

気孔の観察で小学生にはおなじみの草。6～10月ごろ青色の花を咲かせます。開花は午前中。



タコノアシ

花が咲き終わると全体が赤く、脚に見える？

キツネノマゴ

8月下旬から階段脇に小さな薄紅色の花をたくさん咲かせます。

イヌタデ

おままごとで赤飯に使ったことから、アカマンマとも呼ばれます。

ミズヒキ

上からは赤く、下からは白く見えることからこの名があります。

ヒガンバナ

9月中旬から下旬までセンターの西側斜面を赤く染めます。



ガガイモ

つる性の多年草。1cm大の毛深い薄紫色の花をつけます。茎から白い乳液は有毒。



アレチヌスビトハギ

種子は衣類にくっついて拡散するびっつき虫。スポンソにご注意を！

コセンダングサ

舌状花(花びら)がなく、筒状花(黄色い部分)だけの花をつけます。種子はトゲを持つびっつき虫。

ノイバラ

11月ごろ赤い実をたくさんつけます。鳥の糞で増えました。花は5～6月。

セイトカアワダチソウ(アキノキリンソウ)

10月ごろセンター周辺を黄色く染めます。やっかいな特定外来生物。

ノブドウ

青や緑、紫などいろいろな色の実をつけます。きれいだけど、鳥はあまり食べないそうです。



ヘクソカズラ

葉や茎をもむと悪臭がするので、この名があります。11月に実る黄土色の実は鳥のごちそう。



カラスウリ

花期は7～9月。夕方～夜に咲くのでなかなか見られません。11月ごろに熟す果実は藪の中で赤く目立ちます。



サクラタデ

薄紅色の桜のような花をつけます。湿地や水辺を好む多年草。



タカサブロウ

田や湿った道ばたに生える一年草。高三郎の名前の由来は不明。



オギ

水辺や湿地に生える多年草。オギの穂を使ったミニミズク作りの講座を行っています。



コナラ

うろこ模様の帽子(かくと)に細長いドングリを実らせます。



クヌギ

池の南側に10本並んでいるのがこの木。丸い大きなドングリをつけます。樹液にはいろいろな昆虫がやってきます。



マテバシイ

センター入り口にあるシンドボルトツリー。ボルトツリーは食べられません。



トキワサンザシ(ピラカンサ)

11月からスロート入り口を赤く彩ります。毎年ツグミが食べに来ます。